

授業計画 【第15回】	振返りとまとめ：「私の魅力再発見」気づきをデザインする□ 図成果レポートを指定日迄に提出する
授業の到達目標	①「教養とたしなみ・楽しみ・遊び」の関係から「教養ともてなしのビジネス」への関心・興味を持てる。 ②一連の学びから、自己への関心を深め、自身の魅力に気づき、自己肯定感と自信を得る。 ③社会の中で能力を発揮し「人材」として自分の役割を果たすことと「自分らしく生きる」意欲に繋がる。
学修成果との関連	1. 自ら考える能力を有する。／3. 現代社会に関する基本的知識を有する。／4. 多文化・異文化に関する基本的知識を有する。／5. 地域社会に貢献する意欲を有する。
授業時間外学習【予習】	【予習】毎回の授業で予告されるテーマや課題について、関連する情報を収集する。 授業で学習したことを復習し応用・考察することが次回授業の準備に繋がるので、授業ごとにレポートの提出を課ます 課題にかかる時間を確保すること。レポート作成にかかる時間は個人差があると考えられるため（2時間程度を想定）、特に第15回の授業内容はボリュームがあるので、課題提出期限の厳守と受講生の能動的取り組みに期待する。
授業時間外学習【復習】	【復習】授業で学習したことを復習し応用・考察することが次回授業の準備に繋がるので、授業ごとにレポートの提出を課す。 毎回の授業で予告されるテーマや課題について、関連する情報を収集する。 課題にかかる時間を確保すること。レポート作成にかかる時間は個人差があると考えられるため（2時間程度を想定）、特に第15回の授業内容はボリュームがあるので、課題提出期限の厳守と受講生の能動的取り組みに期待する。
課題に対するフィードバック	毎回の授業終了ごとにレポート提出を課し、翌週の授業時に振り返り・情報（学びや疑問）の共有をする。
評価方法・基準	課題・レポート提出（50点） 授業への取り組み（20点） 学期末の成果レポート提出（30点）
テキスト	テキストは特に指定せず、必要に応じてプリントを配付する。
参考書	授業中に適宜紹介する。
備考	・本授業の履修を希望する学生は、2年次前期開科目「キャリア・デザイン」において、一定の成績を修得したことを条件とする。詳細は初回授業時に説明する。 ・企業において実務経験を有する教員が本授業を担当する。 ・外部講師の都合により授業計画の順番を変更する可能性がある。